

- 三好市では、住民の日常生活の移動手段である公共交通を将来的にも確保・維持するとともに、市全体の将来像の実現に資する公共交通ネットワークを構築するため、マスター・プランとして「三好市地域公共交通計画」を令和4年3月に策定。
 - 住民の移動ニーズを踏まえつつ、需給バランスの取れた効率的で持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指す。

計画の概要

※第2次再編で2地域を追加

【策定自治体】徳島県三好市

【計画区域】三好市池田地域、三縄地域、山城地域、西祖谷地域、東祖谷地域、**井川地域、三野地域**

【計画期間】令和6年10月から令和11年9月までの5年間
区域単位で段階的に再編を実施

主な事業内容・効果

①井内線の再編

四国交通(株)が運行する井内線を市営バス(公共ライドシェア)に転換することで、車両小型化等による運行の効率化を図る。

②三野池田線・三加茂線・江口松尾橋線の再編

四国交通(株)が運行する三加茂線と(株)三野交通が運行する江口松尾橋線を、**市営バス三野池田線に統合**することで、運行経費の削減を図る。また、統合に伴う**市営バス三野池田線の運行ルートの変更**により、東みよし町営バスとの重複運行を解消し、利用者の制限を解除することで利便性及び効率性の向上を図る。

③乗合タクシーの導入

井川区域と三野区域の2区域において乗合タクシー(デマンド型区域運行、公共ライドシェア)を導入することで、対象地域の交通空白地域を解消するとともに、利便性及び効率性の向上を図る。

令和8年度以降の再編スケジュールと主な再編内容

- ①民間バスの市営バスへの転換
 - ②市営バスの昼間の便の廃止（池田町中心市街地まで運行する路線を除く）
 - ③他区域への乗合タクシーの導入
 - ④祖谷線（三好病院玄関前～かずら橋夢舞台）の増便

再編後の公共交通体系イメージ

事業実施後

(②) 三野池田線への統合 運行ルートの変更

(①) 井内線を市営バスへ転換

③ 井川・三野区域への乗合タクシーの導入

(参考)事業実施前

四国交通

再編スケジュール